

お知らせ

寄付者と非営利法人をつなぐ寄付プラットフォーム「solio」 事業譲り受けについて

2025 年 4 月 17 日
SBI レオスひふみ株式会社
株式会社 Kiffy

SBI レオスひふみ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：藤野 英人、以下「SBI レオスひふみ」）のグループ会社である株式会社 Kiffy（キッフィー）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：白水 美樹、以下「Kiffy」）は、株式会社 SOLIO（本社：大阪府大阪市、代表取締役：今井 紀明、以下「SOLIO 社」）より、ジャンルを選んで寄付をする寄付プラットフォーム「solio（ソリオ）」の事業を譲り受けたことをお知らせいたします。



■譲り受けの背景

SBI レオスひふみは、ファイナンシャル・インクルージョン（金融包摂）を通じて、金融サービスの恩恵をすべての人々が享受できる社会の実現を目指し、投資信託を通じて資本市場の領域内で事業を行なっていました。そして、2025 年 3 月 10 日に資本市場の枠を超えて寄付によるファイナンシャル・インクルージョンを推進するため、寄付プラットフォーム事業を行なう Kiffy を立ち上げました。

SOLIO 社が提供する、選んだ社会課題に対して、好きな金額を毎月寄付できる solio は、SBI レオスひふみが提唱する「つみたて投資」と高い親和性があります。将来の資産形成の一部を社会への寄付としてつみたてすることで、より多くの人々が金融サービスの恩恵を享受できる社会の実現につながると考え、本事業の譲り受けに至りました。

■譲り受けの詳細

譲り受け日：2025 年 4 月 17 日

お知らせ

■寄付プラットフォーム「solio（ソリオ）」について

寄付プラットフォーム solio は「寄付には社会を作る力がある」をモットーにして、2020 年にオープンしました。「まちづくり」「環境」「教育」など、全 12 個の社会課題（ジャンル）の中から支援したいと思うものに、好きな金額を毎月寄付することができます。選んだジャンルとその割合が、「ソーシャル・ポートフォリオ」になります。<https://solio.me/>

■SBI レオスひふみ株式会社について■

SBI レオスひふみ（証券コード：165A）は 2003 年に創業した資産運用会社レオス・キャピタルワークスの持株会社として 2024 年 4 月 1 日に設立されました。私たちは、ファイナンシャル・インクルージョン（金融包摂）により金融サービスの恩恵を全ての人が享受できる社会の実現に向け、様々な金融サービス、フィンテック等の力を結集する事を行ない「投資の魅力を隅々までお届けする」ことを目指しています。グループ会社のレオス・キャピタルワークスが投資信託ひふみシリーズをはじめとする投資信託委託業務と投資顧問業務を、レオス・キャピタルパートナーズ株式会社がベンチャー投資事業を、フィナップ株式会社が金融教育事業を、株式会社 Kiffy が寄付プラットフォーム事業を行なっています。